

Gaggenau Instruction manual

取扱説明書

VL 414 111

Downdraft ventilation

ダウンドラフト ベンチレーション

目次

使用目的について	3
安全上のご注意	4
破損の原因	4
操作モード	5
排気モード	5
環境保護のために	5
省エネのために	5
梱包材と使用済み機器の廃棄処分	5
製品の概要	6
ベンチレーション	6
コントロールノブ	6
イルミネーションディスクの色別シグナル	7
製品を初めてご使用になる前に	7
製品の操作	7
電源を入れる	7
インテンシブ（急速排気）モード	7
電源を切る	7
継続排気モード	8
ファンフラップ	8
お手入れについて	9
製品のお手入れ	9
メタルグリスフィルターの取り外しと取り付け	10
メタルグリスフィルターのお手入れ	10
故障かなと思ったら	11
アフターサービス	11
E 番号とFD番号	11

使用目的について

この注意事項を良くお読みください。本製品を安全に正しくご使用いただくために、必ず注意事項を良くお読みください。取扱説明書と設置説明書は、いつでも閲覧できるように、また使用者が変わったときに備えて大切に保管してください。

製品の開梱後、損傷がないかどうか点検してください。輸送中に機器が損傷している場合は、本製品を電源に接続しないでください。

本製品は、本書に記載する設置説明書に従って据え付ける必要があります。

本製品は、個人の自宅での使用を想定しています。屋外での使用は想定していません。製品の動作中は製品を放置しないでください。不適切な使用、または誤った操作による損傷については責任を負いかねます。

本製品は、海拔 4,000m 以下の地域での使用のみを想定しています。

本製品は、他社製タイマーやリモコンによる操作を想定していません。

本製品は、8歳を超えるお子様、身体的、感覚的、精神的機能が低下した方、製品に関する経験や知識のない方でも、安全な使い方と使用に伴う危険性を十分に把握した責任者の監督または指導のもとであればお使いいただけます。

お子様に本製品および本製品の周囲で遊ばせないでください。15歳を超え、適切な監督者のもとでない限り、お子様に本製品の清掃や一般的なメンテナンスをさせないでください。

8歳以下のお子様については、本製品および電源ケーブルから十分な安全な距離をとるよう気をつけてください。

⚠ 安全上のご注意

危険、もしくは爆発の可能性がある物質、蒸気は排気しないでください。

小さなものや液体が機器の中に入らないよう注意してください。

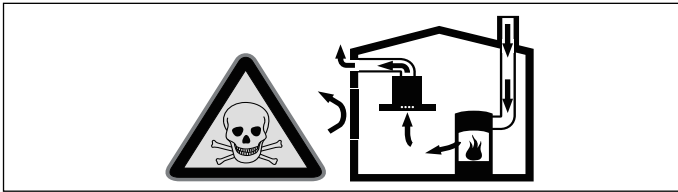
⚠ 警告-窒息の危険性

梱包材はお子様にとって大変危険です。絶対に梱包材で遊ばせないでください。

⚠ 警告-死亡の危険性

屋内に吸い戻された煙道ガスによる中毒のリスクがあります。

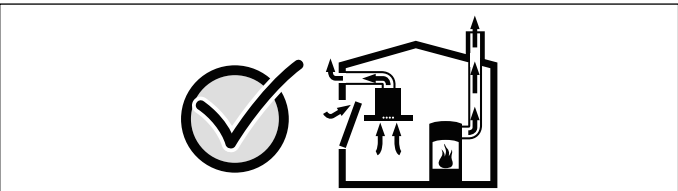
室内の空気を利用した発熱機器の使用と同時に、本製品を排気モードで運転している場合は、部屋に十分に新鮮な空気を確保してください。



室内の空気を利用した発熱機器等（例 ガス、石油、木材、または石炭を利用したヒーターや給湯器など）は、設置されている部屋の空気を利用して燃焼し、排気システム（例 煙突など）から排気ガスを大気中に排出しています。排気機能と組み合わせて使うと、部屋の空気はキッチンと近くの部屋から吸い出され、十分に新鮮な空気が部屋に供給されない場合、部分的な真空状態となり、煙突、または排気管から有毒ガスが居住スペースに吸い戻されます。

- そのため、常に新鮮な空気を室内に取り込む必要があります。
- 吸気/排気口だけでは十分な換気を保証できません。

燃焼に必要な空気を、ドア、窓、吸気/排気口などの密閉されていない開口部から、または、その他の方法で取り込むことができ、発熱機器を設置した部屋の真空圧が4Pa(0.04mbar)を超えない状況でのみ、安全にご使用いただけます。



いずれの場合でも、煙突掃除の責任者に相談し、家全体の換気設定を評価してもらい、適切な換気対策を行ってください。

⚠ 警告-火事のリスク

- フィルター内の油分は着火する危険があります。
グリスフィルターは少なくとも2ヶ月に1回はお手入れしてください。
フィルターを取り付けずに運転はしないでください。
- フィルター内の油分は着火する危険があります。
本製品の近くで炎があがるような調理はしないでください。
（例 フランベなど）
火花が飛ぶ危険性があるため、取り外しできないカバーがついていない固形燃料（例 木材、石炭など）を使った器具の近くに本製品を設置しないでください。
- 高温の油脂はわずかな時間で引火するおそれがあります。高温の油脂を火にかけたまま、本製品のそばを離れないでください。油脂が燃え上がったときは、消火のために水をかけないでください。まずはコンロを止めてから、消火用毛布などを使い、注意して火を消してください。

⚠ 警告-やけどのリスク

使用中は手の届く部品が非常に高温になります。絶対に高温の部品に触れないでください。お子様を近づけないようにしてください。

⚠ 警告-けがのリスク

本製品の内部には尖った部分があります。お手入れの際は、必ず厚手の手袋をしてください。

⚠ 警告-感電のリスク

- 本製品に欠陥がある場合は感電を引き起こす恐れがあります。絶対に欠陥のある状態で本製品の電源を入れないでください。不具合が生じた場合は、電源プラグをコンセントから抜くか、ヒューズボックスのブレーカーのスイッチを切ってください。アフターサービスにご連絡ください。
- 不適切な修理は危険です。修理ができるのは、適切な研修を受けた弊社のアフターサービスエンジニアのみです。
本製品が故障した場合は、電源プラグをコンセントから抜くか、ヒューズボックスのヒューズのスイッチを切ってください。アフターサービスにご連絡ください。
- 絶対に高圧洗浄機や蒸気洗浄機を使用しないでください。感電を引き起こす恐れがあります。

破損の原因

湿気により電気部品に損傷を与える危険がありますので、濡れた布でコントロールパネルを拭かないでください。
表面を傷つけるおそれがありますので、強力、または研磨剤が入ったクリーニング剤は使用しないでください。

操作モード

排気モード



取り込んだ空気はグリスフィルターで浄化され、配管システムで排出されます。

注記： 排出された空気は使用中の煙用または排気用の煙道や、暖房機器を含む本製品を設置した部屋の換気用配管に入らないようにしてください。

- 停止中の煙用または排気用の煙突から換気する場合は、加熱検査責任者の承認が必要です。
- 外壁へ排気する場合は、抵抗の少ないウェザーカバーをお使いください。

環境保護のために

本製品は高いエネルギー効率を実現しています。この章では、さらに省エネルギーで使用方法と、製品の処分について説明しています。

■ 省エネのために

- 必要な場合のみ本製品を運転してください。調理時間が短い場合や、臭いのきつくない料理をする場合は本製品を運転する必要はありません。
- 調理内容に応じてファンの設定を選択してください。
- 調理が終わったら電源を切ってください。
- グリスフィルターを定期的に掃除することで換気の効率が上がります。

■ 梱包材と使用済み機器の廃棄処分



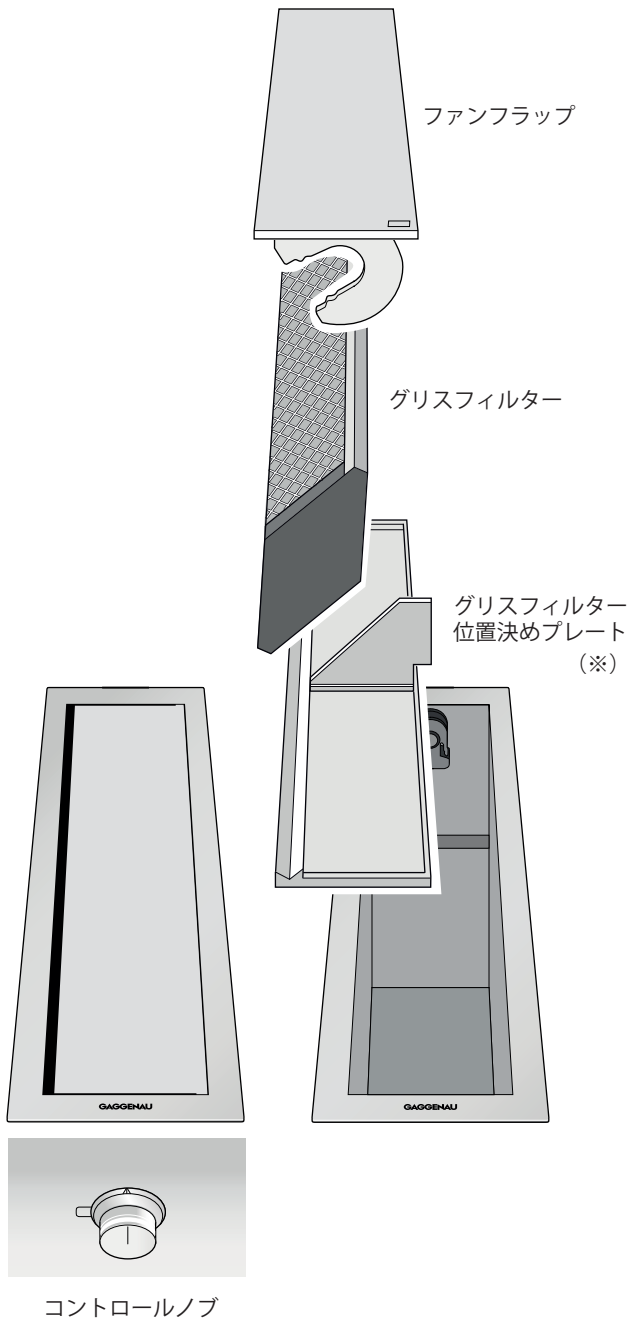
新しい機器の梱包材や古い機器自体には、原料や再生利用可能な材料を含んでいます。

個々の部品に応じた処分をして下さい。

処分方法については、この機器をお買い上げいただいた販売店、または各自治体にお問い合わせ下さい。

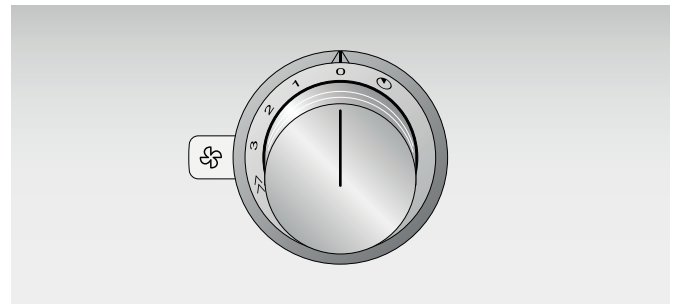
製品の概要

■ ベンチレーション



- VL 414のベンチレーションシステムでは、コントロールノブ（AA 490 111）との組み合わせでのみ使用/操作が可能です。1つのコントロールノブ（AA 490 111）に2台のVL 414を接続することが可能です。
- コントロールノブの設定は、フラップが解放されている各ベンチレーションに適用されます。例えば、コントロールノブをレベル1の風量に設定にすると、フラップが解放されている他のベンチレーションも、すべてレベル1で動作します。
- グリスフィルターを吸気口の側面からしっかりと空気を吸引させるには正しい位置にフィルターを置く必要があります。位置決めプレートはそのために使用します。位置決めプレートのななめになっている部分と反対の直角の部分が排気口側になるようにベンチレーション内にセットし、その上にグリスフィルターをセットしてください。
（※左の図の設置の場合、排気ダクトは向かって右側）
- 下方向に排気ダクトを接続する場合は、位置決めプレートは使用せず、グリスフィルターを庫内に直接入れてください。グリスフィルターの向きは、どちら側にかたむけても構いません。

コントロールノブ





コントロールノブを回してファンのレベルを設定してください。

- | | |
|----|-----------------|
| 0 | オフ |
| 1 | ファン レベル1 |
| 2 | ファン レベル2 |
| 3 | ファン レベル3 |
| >> | インテンシブモード（急速排気） |
| 🔄 | 継続換気モード |

■ イルミネーションディスクの色別シグナル

コントロールノブの周りにはイルミネーションディスクがあり、発光の仕方により、以下の状態を意味します。

イルミネーションディスク	意味
○ オフ	製品の電源がオフ (全てのベンチレーションのフラップが閉じている状態)
● 点灯	製品の電源がオン ベンチレーションのフラップは最低でも1つ開いている状態
☀ 点滅	継続換気モード  がオン 接続されているベンチレーションのフラップが最低でも1つ開いている状態
☀ 点滅	インテンシブモード  (急速排気) が終了した後、しばらくの間コントロールノブの位置がインテンシブモードのままになっている。 ベンチレーションのフラップは最低でも1つ開いている状態
○ イルミネーションリング オフ	
● イルミネーションリング 点灯	
☀ イルミネーションリング 点滅	


製品の操作


■ 製品を初めてご使用になる前に

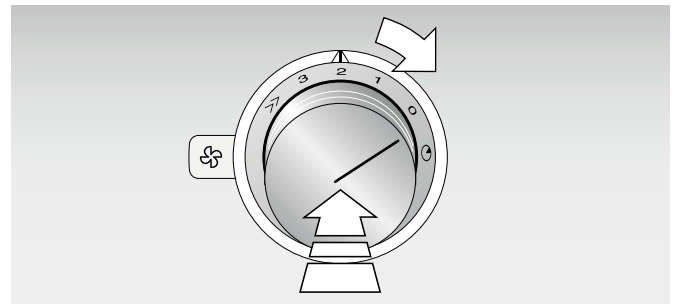
製品を初めて使用する前に、下記の情報を良くお読みの上、正しくお使いください。

製品および付属品は、初めて使用する前によく洗浄してください。

■ 電源を入れる


オートモード、3段階のファン設定、インテンシブ（急速排気）モード  をご使用いただけます。

1. ベンチレーションの  を押しフラップを開ける。
注意：コントロールノブを回しONにする前に、最低でも1つのフラップを開いておいてください。
2. コントロールノブを押し、時計回り方向に回し、お好みのファン設定を選びます。コントロールノブの周りのイルミネーションディスクが点灯します。



■ インテンシブ（急速排気）モード


強い臭いや大量の蒸気が発生する場合はインテンシブモードに設定します。このモードでは短時間最大のファン設定で動作し、約6分後に自動的にファン設定3に戻ります。

コントロールノブのまわりのイルミネーションリングは、インテンシブモード （急速排気）が終了した後も、ノブの位置がインテンシブモードのままの状態、フラップが1つでも開いていると点滅した状態になります。

■ 電源を切る


1. コントロールノブを反時計回りに「0」まで回します。
2. ファンフラップを閉じます。

■ 継続換気モード

継続換気モード  は、調理終了後に一定の時間、キッチンの換気をするのに適しています。継続換気モードではファンのセッティングは、レベル2のみとなります。

1. ファンフラップを開きます。

注意：コントロールノブを回しONにする前に、最低でも1つのフラップを開いておいてください。

2. コントロールノブを押し、反時計回り方向に回し、継続換気モード  に合わせます。


コントロールノブの周りのイルミネーションディスクが点滅します。

継続換気モードは6分間動作します。

動作時間が経過すると、換気システムが自動的にオフになります。

■ ファンフラップ


警告-やけどのリスク

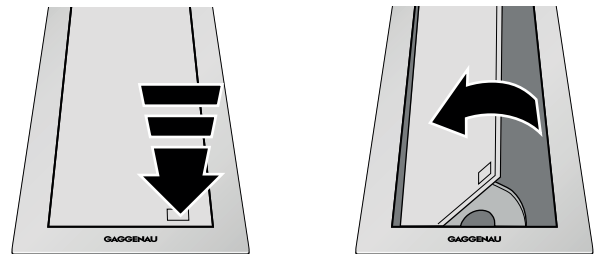
動作中の機器は高温になります。ファンフラップの開閉の際は、必ず  のマークがある場所を押して下さい。

独立したベンチレーションは、それぞれのファンフラップを開閉し使用することができます。使用する際は使われている調理ゾーン側にあるファンフラップを開けてください。


注意：コントロールノブを回す際には、最低でも1つのフラップを開けておいてください。

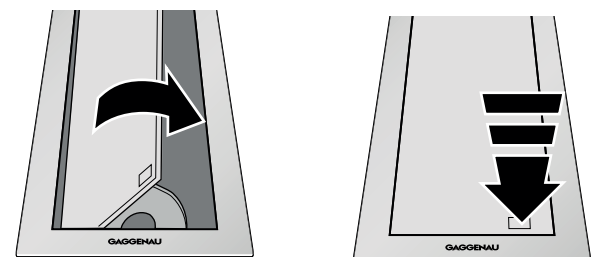
● ファンフラップを開ける

1.  のマークがある場所を押してフラップを開ける。
2. これにより、ファンフラップのロックが解除され、左側にスイングして開きます。



● ファンフラップを閉じる

1. フラップを右方向にスイングさせて閉める。
2. フラップの  の部分を押しすと、ロックがかかります。



お手入れについて

⚠ 警告-やけどのリスク

- 動作中の機器は高温になります。クリーニングの前に冷ましてください。

⚠ 警告-感電のリスク

- 感電する恐れがあるので、高圧洗浄機やスチームクリーナーを使用しないでください。

⚠ 警告-けがのリスク

- 機器内部の部品には先が尖っているものがあります。防護手袋を着用してください。

注意：製品表面の損傷のリスク

以下の洗剤を使用しないでください。

- 粗い研磨剤が含まれたクリーニング剤。
- オープン用洗剤。
- 腐食性のある洗浄剤、または塩素を含む洗剤。
- 高濃度アルコールを含む洗剤。
- 固くて研磨性のあるスポンジ、ブラシ、金たわし。

上記のような洗剤が製品に付いた場合は、ただちに水で洗い流してください。

新しいスポンジクロスは、使用する前によく洗ってください。

注記： 機器の内部に水が入らないよう最小限の水量でクリーニングをしてください。

■ 製品のお手入れ

注記： お手入れをする前に、腕や手につけているアクセサリ類は外してください。

性能を保つためにグリスフィルターは定期的に清掃してください。

製品は使用し終わって温度が下がったら、毎回清掃してください。吹きこぼしをした場合はすぐに拭き取り、付着した食材が乾いて残らないようにしてください。

ベンチレーションの内側も、湿らせた布で定期的に清掃してください。

部位	クリーニング方法
製品のフレーム (ステンレス)	洗剤を溶かした水を使い、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 製品の内部に水が浸入するのを防ぐため、最小限の水を使用してください。 乾燥した汚れは洗剤を溶かした少量の水に浸してください。ごしごしと洗い流さないでください。
コントロールノブ	洗剤を溶かした水で固く絞った布を使い、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 注意：故障のおそれ コントロールノブを外して洗浄しないでください。

■ メタルグリスフィルターの取り外しと取り付け

● メタルグリスフィルターの取り外し

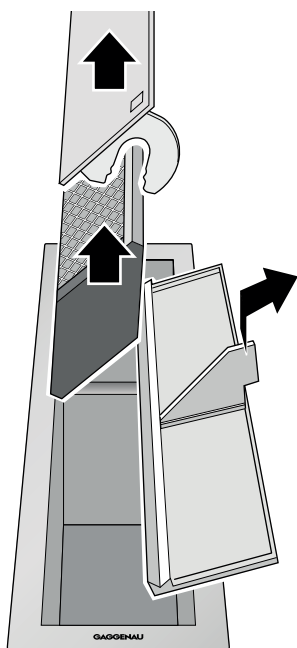
1. ファンフラップを中央の位置にスイングさせ、引き上げると取り外せません。ファンフラップがホルダーから外れます。

注意：取り外しや設置の際に周りのステンレスに傷がつく恐れがあります。ファンフラップをまっすぐ持ち上げてください。

2. グリスフィルターを機器から取り出してください。必要であれば、位置決めプレートも外してください。

3. グリスフィルターと位置決めプレートを洗ってください。

4. ベンチレーションの内部を清掃してください。



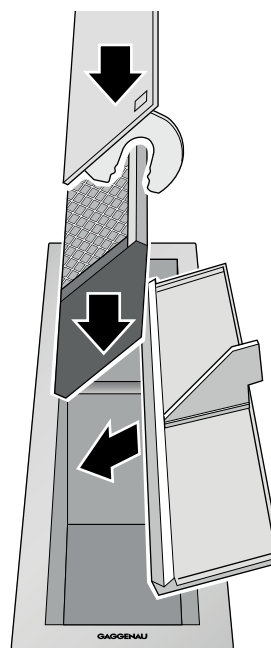
● メタルグリスフィルターの取り付け

1. 位置決めプレートを挿入します。（排気口が右か左の側面にある場合は、正しい方向で挿入してください）

2. グリスフィルターを中に戻してください。

3. ファンフラップは、中央の位置にセットし、押し下げて、前後のホルダーにカチッと音がするまで入れてください。

注意：フラップの□マークは右手前にくるようにセットしてください。



■ グリスフィルターのお手入れ

⚠ 火災の危険！

グリスフィルターに付着した油分は、火災の原因となることがあります。

少なくとも2ヶ月に1回は、グリスフィルターを掃除してください。グリスフィルターをセットしていない状態では、絶対に運転しないでください。

注意事項

- 酸性やアルカリ性の強力な洗浄剤は使用しないでください。グリスフィルターをクリーニングする際は、同時にベンチレーション庫内を湿らせた布で拭いてください。
- グリスフィルターは、食器洗い機でも手洗いでもお手入れが可能です。

食器洗い機でのお手入れ

注：食器洗い機でグリスフィルターを洗浄する場合、軽い変色が起こることがありますが、グリスフィルターの性能には影響ありません。

- 汚れのひどいグリスフィルターは、食器と一緒に洗浄しないでください。
- グリスフィルターは、食器洗い機の中に余裕を持って配置し、グリスフィルター同士がくっついたり、近い状態にならないように入れてください。

手洗いでのお手入れ

- グリスフィルターを中性洗剤を溶かしたお湯に浸します。
- ブラシでフィルターをきれいにし、よくすすぎます。
- グリスフィルターの水を切り、しっかり乾かしてください。

故障かなと思ったら

⚠ 警告-感電のリスク

- 不適切な修理は危険です。修理ができるのは、適切な研修を受けた弊社のアフターサービスエンジニアのみです。
本製品が故障した場合は、電源プラグをコンセントから抜くか、ヒューズボックスのヒューズのスイッチを切ってください。アフターサービスにご連絡ください。

「故障かな?」と思っても調べてみると簡単に解消できることもあります。アフターサービスにご連絡になる前に、ここに記載された内容をご確認ください。

問題	考えられる原因	対処方法
製品が動作しない。	コンセントにプラグがささっていない	プラグが正しく挿入されているかを確認してください。
	停電	他のキッチン家電製品が動作しているかを確認してください。
	ヒューズ/ブレーカーの障害	ヒューズボックスの製品用ヒューズが作動しているかどうかを確認してください。
ファン（換気）がスタートしない	ベンチレーションのフラップがすべて閉じた状態	ベンチレーションのフラップは最低でも1つ開けてください。
フラップが開いているにもかかわらず、ファンがスタートしない	ファンフラップが正しい位置に設置されていない	ファンフラップの□マークが手前右にくるように設置してください。

アフターサービス

修理が必要となった場合は、弊社アフターサービスにご連絡ください。私どもは最良の解決策を見出し、また不必要な出張訪問を回避するよう全力で取り組んでおります。

アフターサービスにご連絡の際は、お手持ちの機器のE番号（製品番号）とFD番号（製造番号）をお知らせください。これらの番号を記載した銘板は、機器底部にあります。お手持ちの機器の仕様と弊社アフターサービスの連絡先は以下のとおりです。

ご用命の際はこちらをご参照ください。

E番号	F番号
-----	-----

アフターサービス ☎

- (1) この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定の事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめのうえ、大切に保管してください。
- (2) 保証期間は、お買上げの日から2年間です。保証期間内の故障のうち製造上に起因する故障については、保証書の規定に従って無償修理いたします。
保証期間内の修理については、保証書を準備の上、お買い求めの販売店または株式会社N・TECへお申し出ください。
- (3) 保証期間後の修理については、お買い求めの販売店または株式会社N・TECまでご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償で修理させていただきます。

⚠ 感電の危険性

誤った修理を行うことは大変危険です。弊社の経験豊富なアフターサービス技術者以外、修理は行わないでください。機器に不具合がある場合はメインプラグを抜くか、ブレーカー落としてから、アフターサービスにご連絡ください。

ガゲナウ・ビルトインキッチン機器
総輸入発売元
株式会社 N・TEC

本社
〒651-1411
兵庫県西宮市山口町名来2-23-7
TEL. 078-904-3101
FAX. 078-904-3102

東京支店
〒106-0044
東京都港区東麻布1-8-4
TEL. 03-5545-3877
FAX. 03-5545-3878

ショールーム オックス
〒659-0092
兵庫県芦屋市大原町6-16
TEL. 0797-32-3751
FAX. 0797-32-3781

東京ショールーム
〒106-0044
東京都港区東麻布1-8-4
TEL. 03-5545-3877
FAX. 03-5545-3878

www.ntec.tv

GAGGENAU